

くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



「人権を考える会」を実施しました！

栗真小学校では、毎年この時期に、「人権を考える会」を実施しています。各学年の発達段階や生活課題を考慮し、「気付こう 伝えよう 受けとめよう」のテーマで、身近な人権課題について、低中高別に話し合う会です。どの学年部でも、授業を始める際に、「人権とは、どの人も大切にされる権利があるということ」「この授業は、みんなが安心して楽しく過ごせるためには何が大切なのかを考える会であること」を確かめたうえで進めていきました。2つの学年での話し合いなので、普段話し合っている学年の話し合いとは少し雰囲気が違う中での話し合いになったり、いつもなら聞くことのできない考えを聞くことができたりする貴重な時間を過ごすことができました。

低学年は、1月31日（水）5限目に、「自分の気持ち みんなの気持ち」という題材で話し合いました。最初に取り組んだのは、様々な表情の絵が描かれているカードを使って気持ちを出し合う活動です。同じ表情でも、人によって感じ方が違うことを知ることができました。次に取り組んだのは、「気持ちのすごろく」ゲームです。サイコロを振って止まったマスに描かれた絵の人の真似を全員でしたあとに、サイコロを振った人が絵の人の気持ちになったときのことを話します。自分の気持ちを伝えたり、友だちの気持ちを聞いたりすることの楽しさを実感できました。



中学年は、1月29日（月）2限目に、「できること、できないこと」という題材で話し合いました。まず、自分のできること、得意なことの中から、嬉しかったことや楽しかったことを、グループで交流し合いました。次に、自分ができないこと、苦手なことの中から、悲しかったこと、悔しかったことを、グループで交流し合いました。その後、友だちの話を聞いての意見を交流し合いました。みんなそれぞれ、得意なことや苦手なことが違うこと。頑張っているけど、できないこともあるということなどを知ることができました。



高学年は、2月7日（水）5限目に、「学校生活トーク&トーク！」という題材で話し合いました。まず、「誰もが自分らしく生活するために自分が大切にしたいこと」ベスト3を理由とともに発表し合いました。話し合いのときには、話を聞きながら相づちをしたり、話を聞いたあとに質問や感想を出し合ったりしていきました。次に、話し合ったことをグループでまとめ、

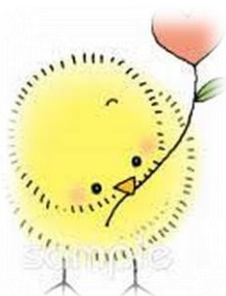


全体で交流し合いました。話し合いをする中で、人それぞれ考え方が違うことを知ることができました。

この授業を通して、どの子も、同じことでも一人一人の考え方や思いには違いがあり、お互いの考え方や思いを認め合って生活していくことが、みんなが安心して楽しく過ごせることにつながるということを理解できたのではないかと思います。これからの学校生活の中で、理解したことを、その場の状況に応じて実行に移すことができるといいですね。

低学年で「いのちの授業」を実施しました！

2月6日（火）2限目に、助産師の前田亮子さんから、命の始まりである受精卵のことや、おなかの中で胎児がどのように育っていくのかということをお話していただきました。また、命が誕生するまでの母親や家族の思いや、命がけで出産にのぞむ母親とともに、赤ちゃん自身もがんばって産まれてきたこと、そして、多くの人の祝福があって産まれてきたことなども話していただきました。さらに、産まれてきたことによって、まわりの人たちを幸せな気持ちにさせていたのだということ、たった1つの自分の命とともに、友だちの命も大切にしていかなければならないことなど、一人ひとりの自尊感情を高められるような内容でまとめをしていただきました。ほかに、赤ちゃんの心音と2年生の子の心音を聞き比べしたり、胎児と同じ大きさで同じ重さの人形を抱かせてもらったりもしました。子どもたちは自分もこんなふうに育ってきたんだなということを知り、驚いた表情をしている子も多くみられました。



子どもたちは、この授業を通して、自分たちが生まれてくるのを家族が楽しみにしてくれていたことを知り、自分たち一人ひとりが大切な存在であることに気づくよい機会となりました。そして、自分たちが「生きている」ということだけで周りの人を幸せにしている、とても大切な存在であるということも知ることができました。今回の学習をきっかけに、子どもたちがお互いに大切な存在であることを意識して、友だちとかかわり合っていくことができたかなと思います。

栗真小学校では、この日のように、低学年で助産師さんによる「いのちの授業」を行うことになっています。2年生は前年を思い出しながら助産師さんの話をよく聞くことができました。1年生は来年もまた、助産師さんに会えることを楽しみに今回の学習を終えることができました。毎年同じような内容になりますが、2年続



きで学ぶことによって、「命のかけがえのなさ」をしっかりと理解することができると思います。

